

society&business Tokyo25 journal 25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

「吉野梅郷梅まつり」「梅の公園」ににぎわい

「吉野梅郷梅まつり」が2月17日に「梅の公園」(青梅市梅郷)で開幕した。テーマは「梅と笑顔の花が咲く」。プラムボックスウイルスの防除のために2014年までにすべて伐採されたウメの再直栽から8年目となる。伐採前の美しさを取り戻しつつある。

3月10日には同公園とJR日向和田駅を結ぶ神代橋通りで、まつりのメイン行事となる「観梅市民まつり」が

3月10日には「観梅市民まつり」



ほころび始めたウメ

「観梅市民まつり」が開かれる。華やかな音楽隊のパレードのほか、勇壮な武者行列、獅子舞などが続々と登場する。同公園では南

花の多摩青梅七福神を歩く ウメ、サクラ、ハクモクレン

春の穏やかな日には可能な限り屋外に出よう。適度な運動は免疫力を高める。花めぐりを兼ねて多摩青梅七福神を巡ってみた。



3分ほどで着く毘沙門天を祀る宗建寺(千ヶ瀬町)は境内の中心と池の隣に大きなラカンマキの大きな木がある。「夫婦楨」と呼ばれる



このラカンマキは、樹齢400〜500年と言われている。弁財天の玉泉寺(長淵)は多摩川の南岸にあり、宗建寺からは25分ほど。本堂東南の弁天池小島に弁財天を祀ったのが寺の始まり

グルメ、ダンス、歌舞伎 あきる野本願寺で春分の日スペシヤル

あきる野本願寺(あきる野市菅生)の境内で3月20日、「第2回春分の日スペシヤル」が開催される。歌舞伎やダンスの上演が行われ、キッチンカーによる地元グルメの提供がある。

同寺では3月17日〜23日まで春の彼岸法要が行われ、中日の「春

春のイベント盛りだくさん

福祿寿を祀る明白院(日向和田)には30分ほどで着く。かつてはシダレウメが迎えたが、ウメ輪紋ウイルスの影響で伐採された。境内はきれいに整い、可憐な草花が美しい。

周辺で最も古い梅の1つという。

福祿寿を祀る明白院(日向和田)には30

分ほどで着く。かつて

はシダレウメが迎えた

が、ウメ輪紋ウイルス

の影響で伐採された。

境内はきれいに整い、

可憐な草花が美しい。

ここからは50分歩き

寿老人の間修院(黒沢)へ。紅白の梅が迎

え、その後はサクラ、

多摩川を渡り

15分ほど歩くと

布袋尊の地藏院

(畑中)。宝珠梅

Ⅱ写真Ⅱが迎

える。吉野梅郷

サクラとチューリップの 開花リレー楽しむ

「はむら花と水のまつり2024」3月23日開幕



サクラとチューリップの開花リレーが楽しめる「はむら花と水のまつり2024」は、はむら花と水のまつり実行委員会が主催する。

前半のさくらまつりが3月23日から始まり

12時〜17時は無料の竹細工体験で竹笛や竹とんぼづくりに挑戦できる。また、

多摩川沿いのサクラを見物し、桜つつみ公園、水上公園には多くの模擬店並ぶほか、このほりかざりなどが楽しめる。4月7日まで。10時〜17時。

後半のチューリップまつりは4月5日に始まる。「根がらみ前水田」には水田の裏作を利用して35万球のチューリップが咲き誇り、色とりどりの花が水田を埋め尽くす。同15日まで。10時〜17時。

高品質なサービス きめ細やかなサポート



多摩ケーブルネットワーク

テレビ 豪華専門チャンネル・地域コミュニティ番組

インターネット 超高速 光2.5Gbps!

電話 番号そのまま、節約固定電話

0428-32-1351 www.t-net.ne.jp



同寺は、築地本願寺の4番目の分院として、2003年5月に開設された浄土真宗本願寺派(西本願寺)の寺院。境内は1966年開園の約50万平方メートルに及ぶ広大な敷地を有する公園墓地、西多摩霊園に隣接する。約10万本のツツジをはじめサクラ、ハナミズキ、アジサイ、百日紅など四季を通して美しく咲く花々が訪れた人を迎える。

Zinendo switchなどが当たる大抽選会がある。このほか、13時〜14時に本堂で公開講座「失敗しない生前整理と失敗しない買取店舗の見極め方」をテーマに終活カウンセラー協会の足田忠さんが講演する。